

第11回水景フォトコンテスト テーマ「夏の水景」2017年 審査結果発表

夏の水景コンテストも11回目となりました。常連の応募者の方もいていつも興味深く拝見しています。ご応募いただいた多くの作品を一点一点丁寧に拝見して5点を選びました。最優秀賞「泡の表情」 林良子さん撮影



最優秀賞は林良子さんの「泡の表情」です。水中で泡の表情を撮った写真ですが、人が吐く息を演出して水の形を創造して撮るというたぐらみが成功しています。大きな水泡でデフォルメされた表情が明るくユーモラスで色使いが爽やかです。

準優秀賞「水の魔法使い2」 松本圭司さん撮影



準優秀賞は松本圭司さんの「水の魔法使い2」です。シャッタースピードの加減で水の表情が立体的に写っています。無心に遊んでいる子供と水の表情にポイントを絞ってシンプルによくまとまっています。

佳作「打ち水大作戦」 松元澄夫さん撮影



佳作「水の奇襲」 太田豊さん撮影



佳作「犬も噴水へ」 平郡泰典さん撮影



佳作を3点選びました。松元澄夫さんの「打ち水大作戦」は登場人物のどの人もその人の人柄が写っていて、水しぶきに目を細めたり水しぶきをすこしよけるようにしたり水に対する人の自然な仕草が写っているところも魅力です。審査中に打ち水は水景なのかというそもそもの定義を考えることもありましたが、ともあれ華やかで画面全体に魅力があふれる写真です。

佳作に太田豊さん、「水の奇襲」。海外の噴水がある風景です。子供が楽しそうにかつ真剣に水とたわむれていて、それを見守る大人たちは穏やかな充実した時間を過ごしているようです。水と緑のある風景の自然な雰囲気がよく写っています。

もう一つの佳作は平郡泰典さんの「犬も噴水へ」です。ポルトガルで撮った写真とのこと。

影の長さからして一日のうちで最も暑い時間帯、人は自然とパラソルの下へ、犬も自然と噴水で涼をとるといふのかな光景です。構図はシンメトリカルになりそうなところをうまく避けて、遠近のバランスがとれています。水浴びする犬をメインに街の雰囲気もよく写っています。今回選んだ5点はどれもポイントをしっかりとらぼって、構図のバランスが良く、画質、ピントの面など技術面も板についた力作です。ご応募ありがとうございました。水景のある楽しい夏の雰囲気が伝わってきました。

(フォトコンテスト係)

11回を数えた水景フォトコンテスト。毎回たくさんのご応募ありがとうございます。

プロの写真家の先生にもご参加いただき、毎回選考にも熱が入ります。今年は東京地方では8月に入り連続して雨模様であったり、全国的にも天候不順が続きました。さらには本年は九州地方を記録的な豪雨が襲い多数の死傷者を発生させました。不幸にも被災された方々には心からお悔やみを申し上げたいと思います。

さて、今年もご応募の中には水まきやお祭りの光景を映した作品が数多くいただきました。昨年もそうですが本年の入賞作品にも水まきの作品が入賞されております。これらの作品はどれも大変素晴らしいものと感心しておるしであります。しかし残念ながら「水景」ではありません。応募要項にもありますが、「公園やビルなど街中にある噴水、滝、せせらぎで夏を感じさせる水景やそれらにふれあう人々の写真」とあります。ここでは『水景』は人工的に造られた水景を指します。海、川、湖などの自然は水景に含みません。」とあります。私共は噴水専門メーカーであります。噴水等の水景の美しさ、楽しさや水景の持つ社会的役割などをフォトコンテストを通じて大勢の皆様と写真の持つ楽しさと同時に味わい考えていきたいと思っております。

来年も「夏の水景フォトコンテスト」を開催する所存ですが、どうか更に多くの皆様のご参加を望みますと共に、是非とも「水景」にまつわる写真をお寄せ下さるよう合わせてお願い申し上げます。

株式会社ドゥサイエンス
代表取締役 香取 良一